

福祉情報

おきなわ



比屋根和美さんの作品

「福祉情報おきなわ」の作成経費の一部として共同募金配分金を使用させていただいております。

編集・発行

沖縄県社会福祉協議会 沖縄県共同募金会

沖縄県福祉人材研修センター 沖縄県民生委員児童委員協議会

〒903-8603 沖縄県那覇市首里石嶺町4-373-1
(沖縄県総合福祉センター内)TEL098-887-2000 FAX098-887-2024
<http://www.okishakyo.or.jp/>

Vol. 106

2006.3.1

目次

- 2 / 特集「高齢者・障害者の権利をまもる」
- 4 / 社会福祉法人のチャレンジ総集編
- 5 / はあとふるケア
- 6 / 沖縄県共同募金会より
- 7 / 活動最前線「療育ファミリーサポートほほえみ」
- 福社施設経営相談Q & A
- 8 / ほっとニュース Topics
- 9 / 知つておこう 生活福祉資金貸付制度
- 10 / 小規模多機能型居宅介護指定ガイドライン
- 11 / 福祉人材研修センターだより
- 12 / 県民児協広報「ふくらしゃ」
- 13 / インフォメーション

4/5 県総合福祉センター

▼日時＝平成18年4月5日(水)

受付午前9時20分

会場＝県総合福祉センター

▼参加対象＝障害者福祉に興味関心のある方

ノーマリゼーションの理念に立ち返り、誰もが自分らしく暮らせる地域社会の実現を考えることを目的に標記セミナーを開催します。第一部では、デジマーケにおけるノーマリゼーションの実践報告、第二部は県内の当事者、支援者によるパネルディスカッションが予定されています。申し込み方法などの詳細は下記のとおり。

ノーマリゼーション＝nおきなわ実行委員会と県社協では、障害者福祉の変革期を迎えるにあたり、今一度ノーマリゼーションの理念に立ち返り、誰もが自分らしく暮らせる地域社会の実現を考えることを目的に標記セミナーを開催します。第一部では、デジマーケにおけるノーマリゼーションの実践報告、第二部は県内の当事者、支援者によるパネルディスカッションが予定されています。申し込み方法などの詳細は下記のとおり。

▼定員＝280名
▼参加費＝1,500円
▼申込み方法＝所定の「参加申込書」を記入後、事務局へ送付。開催要項等は県社協HPでダウンロードできる。
Eメール、FAXでの申込み可。参加費は所定の口座に振込のこと。
▼申込み締切＝3月23日(木)必着
(ただし、定員達し次第受付終了)

前で24時間テレビ車両贈呈式が行われた。今回、贈呈を受けたのは、石垣市社会福祉協議会、NPO法人きづき、NPO法人沖縄県自立生活センター、ルカの3団体。各団体の関係者は「今後の活動に役立てたい」と抱負を語った。

24時間テレビは国内外の災害援助や福祉に役立てるための頭頭募金活動を展開するテレビ番組で、これまでに福祉車両や電動車いすなど77台が県内の福祉団体や施設に贈られている。県社協では配分希望の募集案内等を行っている。



福社車両の贈呈を受けた各団体の代表者および田場OTV専務

3団体に福祉車両
「24時間テレビ」贈呈式

▼申込み・問合せ先＝ノーマリゼーションセミナーinおきなわ実行委員会
事務局、電話098-887-2000
(県社協内、新垣)

表紙の繪
比屋根和美さん
(石垣市)



市内の慶應義塾ハーモニーを3年前から利用している比屋根さんは「ハーモニーに来てから絵を描くようになった」と語る。新しい趣味を見つけて、いつも楽しみながら絵を描いている。絵画以外にも音楽鑑賞も好きだという。表紙の絵は「本人。絵からは、比屋根さんの明るい性格が伝わってくる」(取材・事務局)

耐震偽装や偽造工事の発覚など企業の不祥事が大きく取り沙汰されています。顧客や利用者の権利を守る姿勢は福祉業界含め、社会全体に求められており、また、社会全体の監視の目が向けられていることを痛感する今日この頃です。(伊良皆)